MITSUBISHI

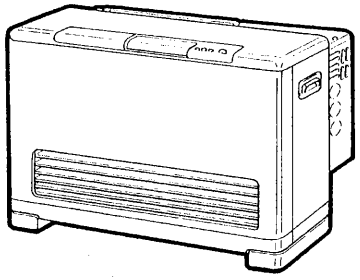
三菱〈強制給排気式ガスストーブ〉クリーンヒーター

形　名

VGB-421HT
VGB-551HT

取扱説明書

お客さま用



正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

この説明書は保存のうえ、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、お役だてください。

もくじ

はじめに…… 1
各部の名称…… 2
特に注意していただきたいこと…… 5
器具の設置…… 9
使用方法
●ご使用前の準備…… 10
基本編 ●点火…… 11
●室温の調節（ファジー温感コントロール）… 12
●消火…… 13
応用編 ●時刻合わせのしかた…… 14
●おはようタイマー運転のしかた… 15
●おやすみタイマー運転のしかた… 17
●スリープ運転のしかた…… 18
日常の点検・手入れ…… 21
故障異常の見分けかたと処置方法…… 22
長期間使用しない場合…… 25
部品交換のしかた…… 25
仕様…… 26
アフターサービス…… 27
定期点検…… 28
設置工事の確認と試運転…… 29

9404R588HF0501

はじめに

このたびは三菱クリーンヒーターをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

- お客さまご自身による工事は危険です。設置工事は必ず専門家にご依頼ください。（畳替えやじゅうたんの張り替えなどで器具を移動させる場合も同じです。）
- 三菱クリーンヒーターは快適に過ごしていただくため、次のような特長をそろえました。あなたのお部屋で活躍させてください。

機能と特長

おはようタイマー

ご希望の時刻にお部屋がほどよい暖かさになるよう自動的に点火します。

おやすみタイマー

1～9時間の間でご希望の時間後に自動的に運転を停止します。

スリープ運転

おやすみの間も適度な室温を保ち、ひかえめ暖房運転を行います。

ファジー温感コントロール

「ちょっと寒い」「ちょっと暑い」など人それぞれの微妙な快適感覚にあわせてファジー理論でお部屋の温度をコントロールします。

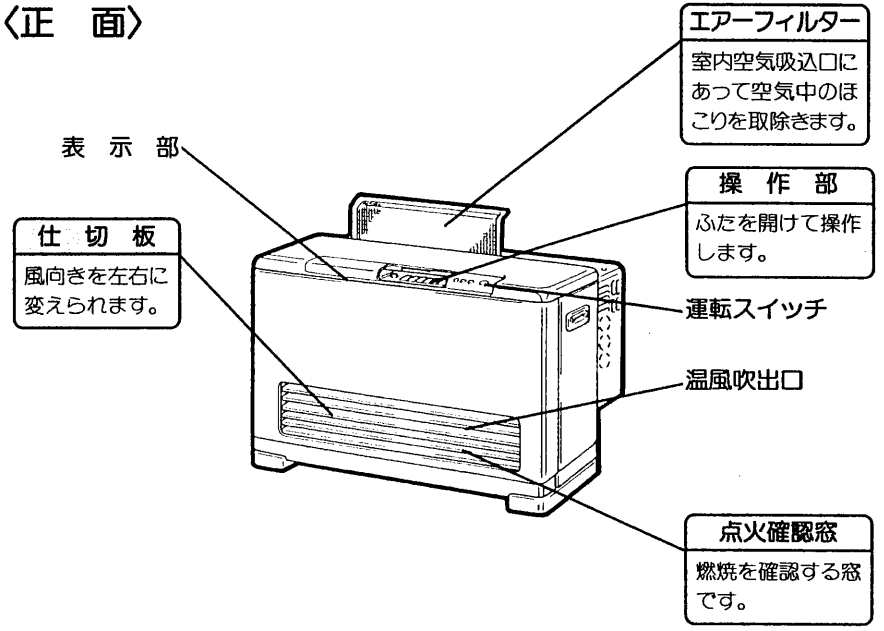
ホットダッシュ

15℃以下の室温から運転開始した場合一定時間だけひときわ強いパワーで燃焼し、お部屋をすばやく暖めます。

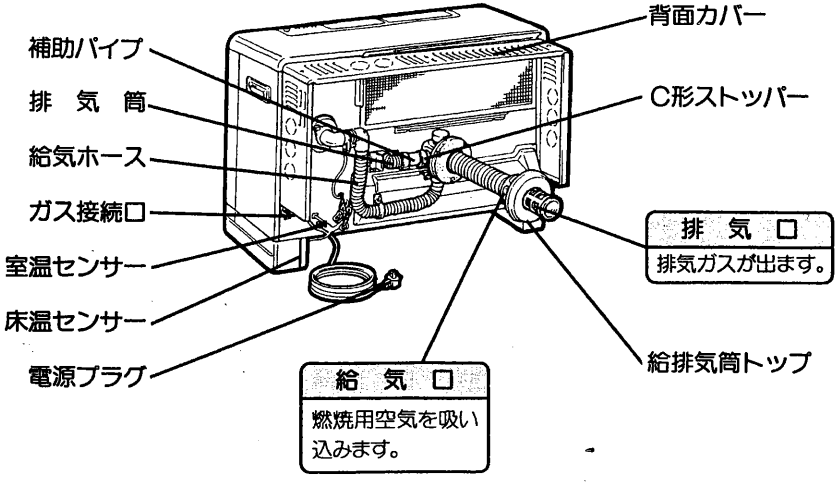
各部の名称

■外観図

〈正　面〉



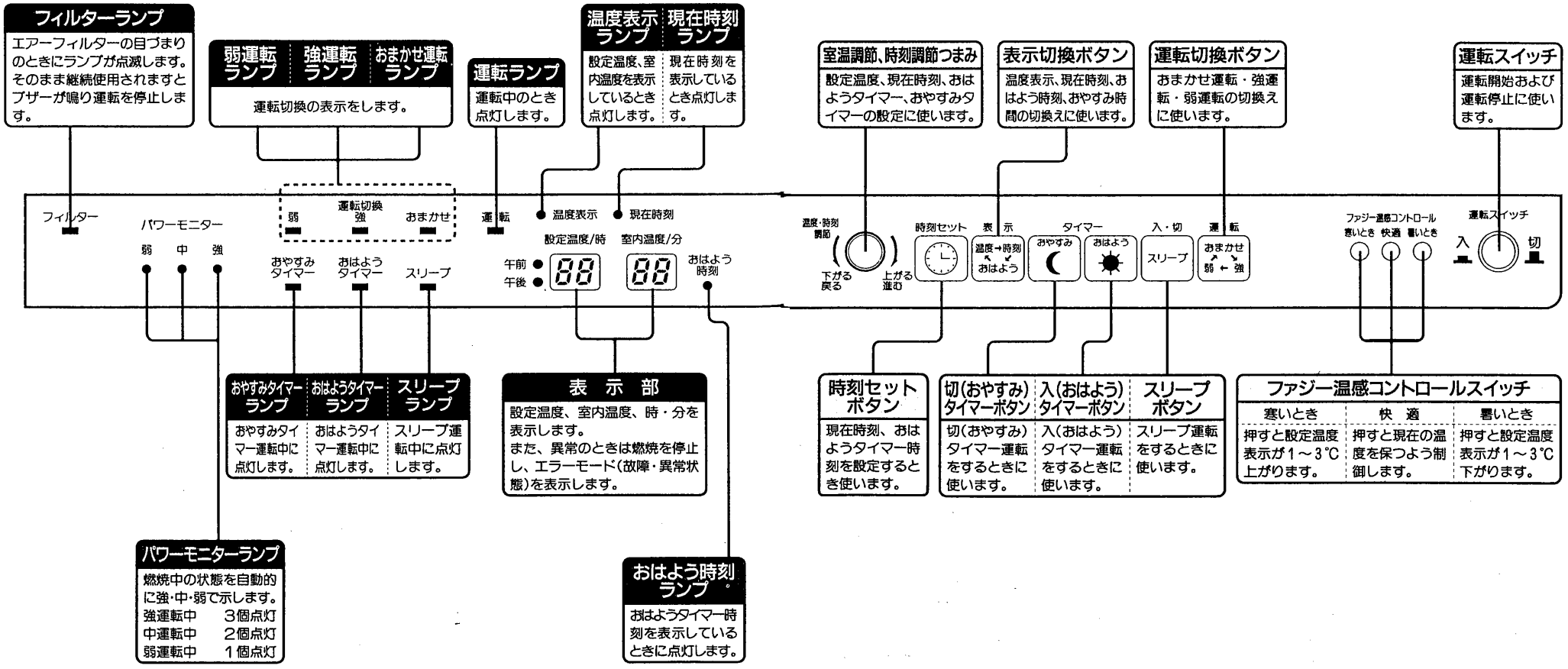
〈背　面〉



各部の名称 つづき

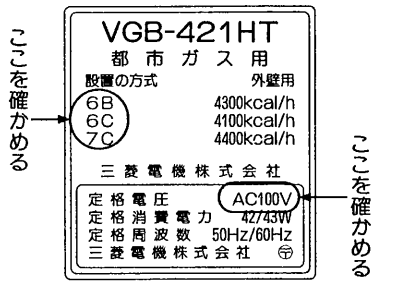
表示部

操作部



特に注意していただきたいこと

使用ガス・電源について



使用ガス種・電源の確認

器具(銘板)に表示してあるガス種・電源以外の使用はできません。

- ご使用のガス種が不明、または器具の表示と一致しない場合は、お買い求めの販売店、またはガス供給業者(ガス会社)へご相談ください。

ご注意！

- 器具に表示してあるガス種(ガスグループ)でも指定されたガス会社のガス以外は使用できません。

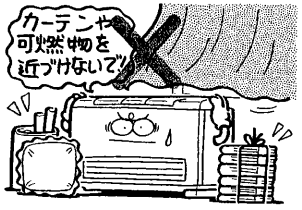
火災予防

1 危険物は避けて

器具や給排気筒トップの周囲には危険物(ガソリン・シンナーなど引火しやすいもの)が絶対にないようにしてください。

- 火災や部品の劣化の原因となります。
- 器具から2m以内でヘアースプレーなどの引火物を使用したり、スプレー缶を温風のあたるところに放置しないでください。

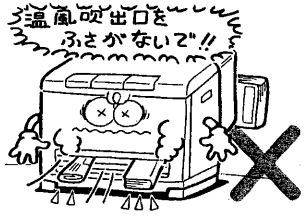
2 カーテンや燃えやすいもののそばなどでは、使用しないでください。また洗たく物の乾燥に使用しないでください。



★カーテン、可燃物注意

- 火災の原因になります。またカーテン・洗たく物が変色したり、器具が変形することがあります。

3 衣類、紙などで温風吹出口や空気取入口をふさがないでください。



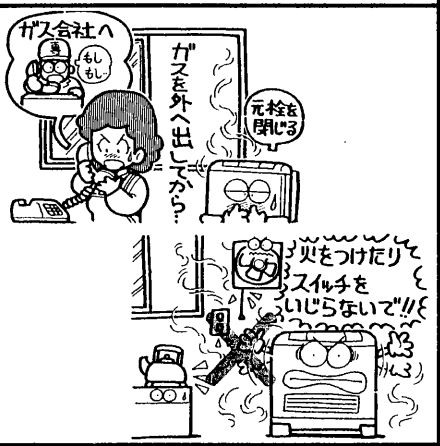
★温風吹出口をふさがないで

- 衣類、紙などでふさぐと、異常過熱や火災の原因になります。

ガス事故防止

1 ガスの接続は規定の強化ガスホースまたは金属管で行われているか確認してください。不具合な場合はガス供給業者(ガス会社)にご連絡ください。使用されないとき、外出の際には必ず部屋のガス元栓を閉めてください。

2 ガス漏れの点検

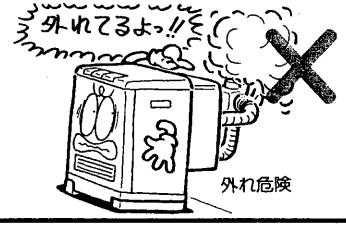


器具内部やガス管および接合部などからガス臭くないかときどき点検してください。

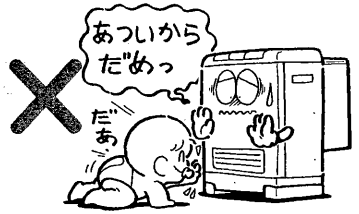
- 万一、ガス漏れに気づいたときは、部屋のガス元栓を閉じて窓や戸を開けガスを外へ出してから、お買い求めの販売店、またはガス供給業者(ガス会社)へご連絡ください。
- ガスが漏れたときは、すべての処置が終わるまで火をつけたり、器具の運転スイッチやその他の電気器具のスイッチを入・切しない、また電源プラグの抜き差しも絶対にしないでください。
  火花で引火し、爆発事故をおこすことがあります。

使用上の注意

1 給排気筒(管、ホース)が正しく接続されているか確認してください。外れていると運転中に排気ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒のおそれがあり、大変危険です。



2 やけどに注意



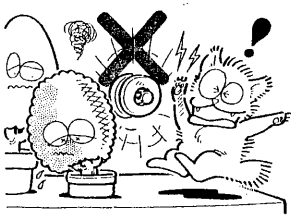
運転中、温風吹出口は高温になりますので、触らないでください。
特にお子さまを器具に近づけないでください。

- グリルガード(システム部材)のご使用をおすすめします。

特に注意していただきたいこと つづき

使用上の注意

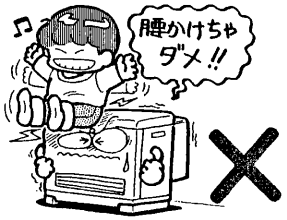
3



給排気筒トップに注意

- 給排気筒トップは高温です。やけどに注意してください。
- 排気ガスが出ますので、愛がん動物・植木なども置かないようにしてください。
  事故がおこったり、木が枯れたりする原因になります。

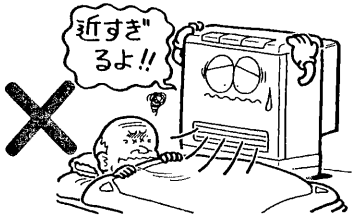
4



器具の上に腰かけたりものをのせないで

- やけどをしたり、器具の変形や給排気筒トップが外れ危険です。

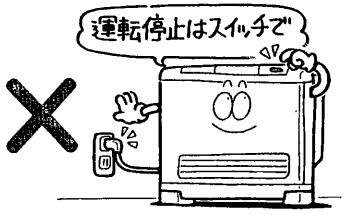
5



温風を長時間、直接身体にあてない

- 脱水状態になったり、低温やけどの原因になります。特に、体力のない病人・乳幼児・お年寄りには、まわりの人が注意してあげてください。

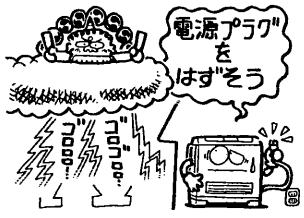
6



運転停止は電源プラグを抜いたり、元電源(ブレーカー)を切ったりしないで

- 器具が故障する原因になります。

7



雷時の注意

雷が接近したときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 激しい雷の影響で器具が故障するおそれがあります。

使用上の注意

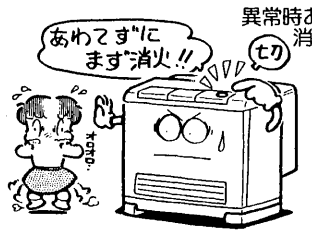
8

特殊な場所は避ける

器具は居室の暖房用としてつくられたものですので、乾燥室、温室、飼育室などでは絶対に使用しないでください。
また、クリーニング店、美容院など化学薬品を使用する場所では使用しないでください。

- 化学薬品などの影響により不完全燃焼や故障の原因になります。

9



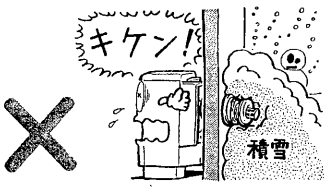
地震があったり、その他異常を感じた緊急の場合はあわてずに消火してください。

運転スイッチを「切」にし、部屋のガス元栓を閉めてください。

- 地震のあとご使用になる場合は点検してからご使用ください。(詳しくは28ページ参照)

安全に使用するために

1



給排気筒トップが雪に埋れないように

- 給排気筒トップが雪に埋れたり、積雪で囲われたりすると

★運転できなくなったり、爆発的に点火して器具が故障することがあります。

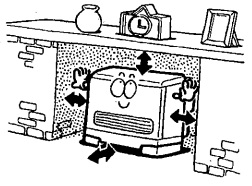
2

高地での使用について

標高1500m以上の場所では使用できません。

- 空気不足により運転停止したり、不完全燃焼の原因になります。

3



マントルピースへの設置について

裏面を点検するために必要な距離を確保してください。

- 詳しくは、同梱の設置工事説明書で確認してください。

器具の設置

お客さまご自身では設置しないでください(事故の原因となります。)

設置場所の選定

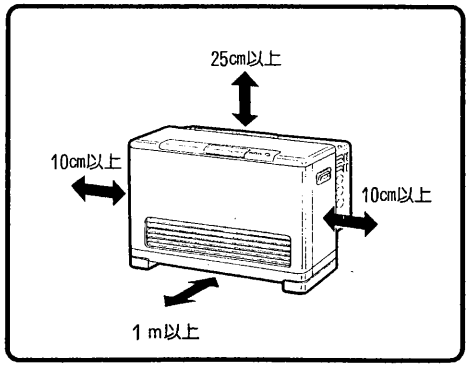
器具の設置は販売店が「ガス機器の設置基準(ガス消費機器設置基準調査委員会編)」に基づき、行っております。
設置工事が完了後、29ページを参照し、お客さまご自身で確認してください。

標準設置例(器具と周囲との距離)

器具を設置する場合は、火災予防のため「ガス機器の設置基準(ガス消費機器設置基準調査委員会編)」に定められた寸法および、エアーフィルターの清掃、定期点検、給排気回りの点検、アフターサービスを行うために必要な下記の空間寸法を必ずとってください。

ご注意!

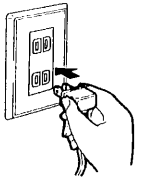
- 器具の裏面には必ず背面カバーを取付けてください。
- 背面カバーと壁との間にはすき間をあけないでください。
  (カーテンや紙などが入りますとこげたり、においなどの原因となります。)
- 部屋のガス元栓の開閉、電源プラグの抜き差しが容易にできるようにしてください。



使用方法

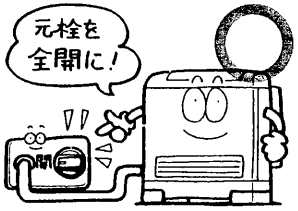
ご使用前の準備

1



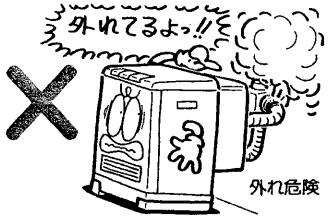
電源プラグをコンセントに差込みます。

2



部屋のガス元栓を全開にします。

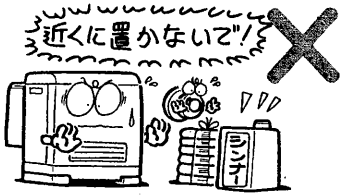
3



給気ホース・排気筒接続の確認

- 給気ホース・排気筒が正しく接続されているか確認してください。
  外れていると運転中に排気ガスが漏れ大変危険です。

4



器具周辺の確認

器具の周辺および給排気筒トップの周囲に引火物や可燃物を置かないでください。

基　本　編

クリーンヒーターは運転スイッチを押すだけで設定温度22℃の自動運転をしますので次の手順に従って運転してください。

点　火

	操作部	表示部	手順
1		おまかせ　運転　●温度表示　●現在時刻 設定温度/時　室内温度/分 午前●　午後●　--　--	電源プラグをコンセントに差込みます。
2	運転スイッチ 入　切	おまかせ　運転　●温度表示　●現在時刻 設定温度/時　室内温度/分 午前●　午後●　22　10 室温を示す	運転スイッチを押して「入」にします。 ●運転ランプ・温度表示ランプ・おまかせランプが点灯します。 ●点火するとパワーモニターランプが点灯し、温風がゆるやかに出はじめ、徐々に増加します。

やがて室内温度22℃を基準にファジー制御します。

使用上の注意

●室内温度表示は「6」～「32」の範囲で表示されます。ただし、室内温度が6℃未満のときは「L」、32℃を越えるときは「H」が表示されます。
●停電があった後は表示部に「E-00」が表示されます。20ページの「停電のときは」を参照してください。
●室内温度表示が設定温度より高いときは燃焼しないことがあります。
●ファジー制御は床面温度と室内温度を検知して、室温を自動的に快適温度に制御します。
このため場合によっては設定温度表示と室内温度表示に最大4℃程度のずれを生じることがあります。
●点火時キシミ音がすることがありますが、熱交換器などが加熱するときの音で異常ではありません。

室温の調節(ファジー温感コントロール)

室温の調節には設定温度を上げるまたは下げる方法とファジー温感コントロールを使用する方法があります。

■設定温度を変更するには

	操作部	表示部	手順
1	表示 温度→時刻 おはよう	おまかせ　運転　●温度表示　●現在時刻 設定温度/時　室内温度/分 午前●　午後●　22　19 室温を示す	温度表示ランプの点灯を確認します。 点灯させるには表示切換ボタンを押します。 ●初期設定は22℃です。
2	温度・時刻調節 下がる 戻る　上がる 進む	おまかせ　運転　●温度表示　●現在時刻 設定温度/時　室内温度/分 午前●　午後●　24　19 室温を示す	調節ツマミを右に回せば設定温度が上がり、左に回せば下がります。 「8」から「30」の範囲でご希望の温度にセットします。

■ファジー温感コントロール

ファジー温感コントロールは室内温度表示が8℃から30℃の範囲で作動し、運転中暑い、寒い、快適(ちょうどいい)と感じたときにそれぞれスイッチを押します。

	操作部	表示部	手順
寒いと感じたとき	寒いとき	設定温度/時　室内温度/分 午前●　午後●　24　22	「寒いとき」のスイッチを押します。 ●設定温度表示が1～3℃上がります。
快適と感じたとき	快適	設定温度/時　室内温度/分 午前●　午後●　18　18	「快適」のスイッチを押します。 ●現在の暖かさを保つよう制御します。
暑いと感じたとき	暑いとき	設定温度/時　室内温度/分 午前●　午後●　20　22	「暑いとき」のスイッチを押します。 ●設定温度表示が1～3℃下がります。

室温調節時の注意

- 「暑いとき」のスイッチは設定温度が室内温度より1～3℃以上低いとき押しても動作しないことがあります。
- 「寒いとき」のスイッチは設定温度が室内温度より1～3℃以上高いとき押しても動作しないことがあります。
- 室内温度表示が29℃および30℃のとき「寒いとき」のスイッチを押すと設定温度は30℃になります。
- 「快適」のスイッチを押しても室内温度表示と設定温度表示が一致しない場合があります。
- 床暖房と同時に使用されますと、設定温度より2℃低めの室温制御となります。
- 室内温度表示の数字は設置条件などにより必ずしも室内温度と一致しません。室内温度の目安として参考にしてください。

消　火

	操作部	表示部	手順
1	運転スイッチ 入 切	現在時刻 / 設定温度/時 / 室内温度/分 / 午前 午後 9 40	運転スイッチを押します。運転ランプが消灯し、現在時刻がセットしてあれば表示します。 ●温風はしばらくすると自動的に止まります。

停止するときの注意

- 電源プラグをコンセントより抜いたり、元電源(ブレーカー)を切ったりして運転を停止しないでください。
- 消火後、キシミ音がすることがありますが、熱交換器などが冷却するときの音で異常ではありません。

応　用　編

時刻合わせのしかた

■午後2時30分に合わせる場合

	操作部	表示部	手順
1	運転スイッチ 入 切	おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 / 設定温度/時 室内温度/分 / 午前 午後 22 10 (室温を示す)	運転スイッチを押します。(運転中は押す必要がありません。)
2	表示 (温度→時刻 おはよう)	おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 / 設定温度/時 室内温度/分 / 午前 午後 9 00	表示切換ボタンを押して、現在時刻表示ランプを点灯させます。 ●午前9：00が点滅します。
3	時刻セット	おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 / 設定温度/時 室内温度/分 / 午前 午後 9 00	時刻セットボタンを押します。「時」の表示が点滅します。
4	温度・時刻調節 (下がる 戻る / 上がる 進む)	おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 / 設定温度/時 室内温度/分 / 午前 午後 2 00	調節ツマミを回して「時」を合わせます。 ●1～12時まで表示します。
5	時刻セット	おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 / 設定温度/時 室内温度/分 / 午前 午後 2 00	時刻セットボタンを押します。「時」の表示が点灯となり「分」の表示が点滅します。
6	温度・時刻調節 (下がる 戻る / 上がる 進む)	おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 / 設定温度/時 室内温度/分 / 午前 午後 2 30	調節ツマミを回して「分」を合わせます。 ●0～59分まで表示します。
7	時刻セット	おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 / 設定温度/時 室内温度/分 / 午前 午後 2 30	時刻セットボタンを押します。これで現在時刻合わせが完了です。

おはようタイマー運転のしかた

スタディウォーミングアップ機能付…… スタディウォーミングアップ機能は室温状況を判断し、セット時刻には室温を約18℃にあたため、やがて室温を自動的に設定温度付近に保ちます。むだなあたため過ぎを防ぎ早くお部屋をあたためます。

- おはようタイマーは現在時刻がセットされていないと運転できません。
- 燃焼中におはようタイマーをセットしますとその時点で燃焼が停止し、おはようタイマー時刻を表示します。

■午前6時30分にセットする場合

	操作部	表示部	手順
1	運転スイッチ 入 切	おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 午後 22 10	運転スイッチを押します。(運転中は押す必要がありません。)
2	タイマー おはよう	温度表示 現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 おはようタイマー 午前 午後 5 00 おはよう時刻	おはようタイマーボタンを押します。おはようタイマーランプが点灯し、表示部に初期設定「5：00」が点灯します。
3	時刻セット 温度・時刻調節 下がる 戻る 上がる 進む	温度表示 現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 午後 6 30 おはよう時刻	おはようタイマー時刻をセットします。現在時刻合わせと同様に時刻セットボタン・調節ツマミで「時」・「分」をセットします。
4		おまかせ 運転 温度表示 現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 午後 22 10	ウォーミングアップ開始時刻になると、温度表示が点灯し、暖房運転が開始されます。

スタディウォーミングアップによる運転開始時刻の目安

お部屋の広さなどに合わせ、運転開始時刻は変更されます。また前日のウォーミングアップ時間を記憶していてその日の室温に合ったウォーミングアップ時間を決定します。

- 右表は初期設定時の運転開始時刻の目安です。

運転前の室内温度	運転開始時刻
5℃未満	タイマー設定時刻の約30分前
5～9℃	〃 約20分前
10～17℃	〃 約10分前
18℃以上	セット時刻

ウォーミングアップ機能を解除することができます

おはようタイマーボタンを押しておはようタイマーランプを点灯させ、そのままボタンから手を離さないで3秒間押し続けます。(ピッと音がします。)

- 室内温度に関係なく設定時刻に運転を開始します。

■おはようタイマーセット後に運転したいとき

- おはようタイマーボタンを押して、おはようタイマー運転を解除させます。運転が再開します。

※その後おはようタイマー運転したいときはおはようタイマーボタンを押しておはようタイマーランプを点灯させます。タイマー時刻が表示されおはようタイマー運転を行います。

■毎日同時刻におはようタイマー運転する場合

タイマー時刻は一度セットすれば記憶されますので、運転中におはようタイマーボタンを押しておはようタイマーランプを点灯させるだけです。タイマー時刻を変更したいときはおはようタイマー運転のしかたに従って行ってください。

■おはようタイマー運転中に表示切換ボタンを押して現在時刻、設定温度の変更及びおはようタイマー時刻の変更もできます。

おはようタイマー運転が解除されるとき

- おはようタイマー時刻(ウォーミングアップ開始時刻)になり運転が始まったとき
- おはようタイマーボタンを再度押したとき
- スリープボタンを押したとき
- 運転スイッチを押して「切」にしたとき

おやすみタイマー運転のしかた

	操作部	表示部	手順
1	タイマー おやすみ	おやすみタイマー 設定温度/時 室内温度/分 午前● 午後● 1	おやすみタイマーボタンを押します。
2	温度・時刻調節 下がる 戻る / 上がる 進む	おやすみタイマー 設定温度/時 室内温度/分 午前● 午後● 5	調節ツマミを右に回して1～9時の間でお好みの時間にセットします。
3		設定温度/時 室内温度/分 午前● 午後● 0 FF	5、4、3、2、1と残時間表示がかわり1時間以内になると59、58、57、と1分おきの表示となり、5時間後に運転を停止します。

■おやすみタイマーとおはようタイマーを両方セットしたい場合

- 現在運転していておやすみタイマーで1時間～9時間後に自動的に運転停止し、おはようタイマー時刻に運転することができます。
  （現在時刻がセットされていないと運転はできません。）
- おはようタイマーで運転開始をして、おやすみタイマーで運転停止することはできません。

	操作部	表示部	手順
1	タイマー おやすみ	おやすみタイマー	おやすみタイマーボタンを押します。
2	タイマー おはよう	おはようタイマー	おはようタイマーボタンを押します。

おやすみタイマー運転が解除されるとき

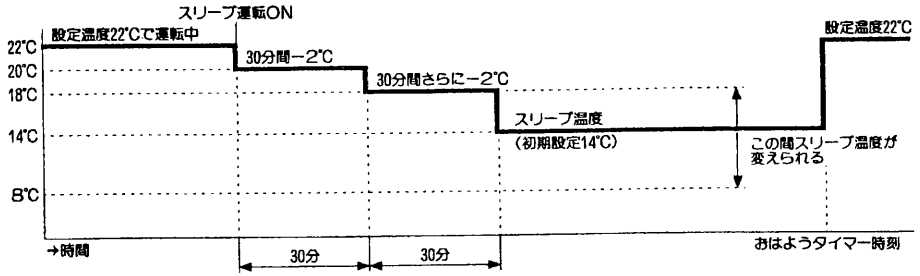
- おやすみタイマーボタンを再度押したとき
- スリープボタンを押したとき
- 運転スイッチを押して「切」にしたとき

スリープ運転のしかた

スリープ運転とは……おやすみの間も適度な室温を保ちおはようタイマー時刻になるとスリープ運転が自動的に解除されて通常の運転に戻ります。

■スリープ運転モード

設定温度22℃の例



- スリープ運転は現在時刻を設定しなければ運転できません。
- スリープ運転は設定温度が12℃未満ですと運転できません。
- スリープ温度は8℃から設定温度より4℃低い温度まで設定できます。

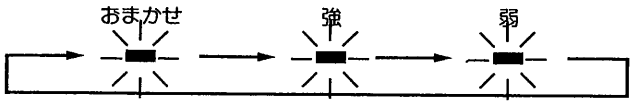
	操作部	表示部	手順
1	入・切 スリープ	おきかせ 運転 温度表示 現在時刻 スリープ 設定温度/時 室内温度/分 午前● 午後● 14 18 室温を示す	運転中にスリープボタンを押します。 スリープランプが点灯し、設定温度表示が変わります。 ● 初期設定14℃です。
2	温度・時刻調節 下がる 戻る / 上がる 進む	おきかせ 運転 温度表示 現在時刻 スリープ 設定温度/時 室内温度/分 午前● 午後● 16 18	スリープ温度を変更することができますので調節ツマミを回して調節します。

スリープ運転が解除されるとき

- おはようタイマー開始時刻がきたとき
- スリープボタンを再度押したとき
- おやすみタイマーを押したとき
- おはようタイマーを押したとき
- 運転スイッチを押して「切」にしたとき

運転切換のしかた

運転モードは運転切換ボタンを押すたびに



と切換わります。

	操作部	表示部	手順
1	運転 おまかせ 弱 ← 強	運転切換 弱　強　おまかせ	運転切換ボタンを押してお好みのモードで運転してください。

おまかせ運転の場合

室温調節器感温部がキャッチした情報により「強燃焼～弱燃焼」および「消火」を組合わせてファジー制御し、燃焼量に応じた風量で暖房を行います。

強運転の場合

「強運転」と「消火」の組合わせで運転し、燃焼量に応じた風量で暖房を行います。
2部屋続きなど広い部屋で、温風を遠くに届けたいときに使用すると、強風で送風されることが多くなり、室内の温度ムラが少なくなります。

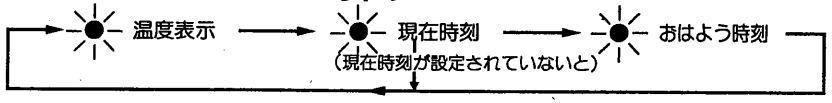
弱運転の場合

おまかせ運転で温風のとぎれ感による肌寒さが感じられる場合に弱運転にすると、とぎれ感は少なくなります。

- 弱運転に切換えると設定温度表示は「30」となります。弱運転では、できるだけ燃焼を止めずに運転を行いますので室温が少し高めになります。
  室温が高すぎるときは、温感コントロールの「暑いとき」スイッチまたは、室温調節ボタンで設定温度を下げてください。

表示切換のしかた

表示切換ボタンは押すたびに



と切換わります。

温度表示では……設定温度の変更、スリープ温度の変更ができます。
おはよう時刻では……おはようタイマー時刻の変更ができます。

表示切換ボタンは表示の切換のみでタイマー運転モードは変更されません。

停電のときは

停電があったとき、または電源プラグを抜いたときは、全てのセットは解除されます。
通電しても初期設定に戻りますので再度下記の設定を行ってください。

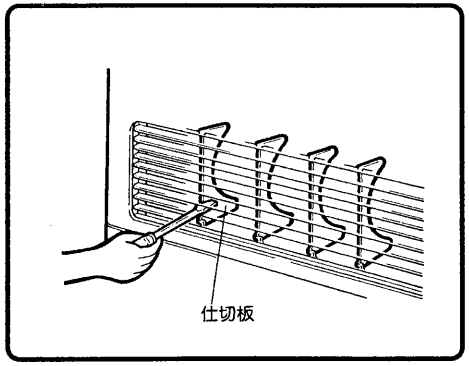
- ○設定温度
- ○おはようタイマー運転
- ○スリープ運転
- ○現在時刻
- ○おやすみタイマー運転
- ○運転モード

再通電後の表示部は

運転中だったとき		停止中だったとき	
E-	00	--	--

風向き調節のしかた

- 風向きを左右に変えるには、温風吹出口の奥の仕切板を棒状のもの(ドライバーなど)で動かしてください。



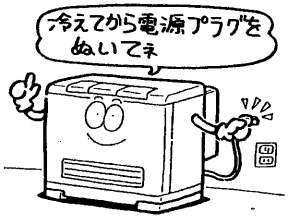
ご注意！

- 運転中は温風吹出口が熱くなりますので、風向き調節はしないでください。
- 上下の風向きは絶対に調節しないでください。無理に変えると畳、じゅうたんが変色したり、故障の原因になります。
- 左右の調節は3～5回が限度です。それ以上動かすと折れるおそれがあります。

日常の点検・手入れ

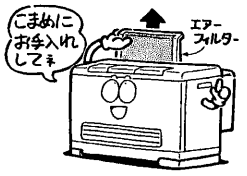
点検・手入れのときの注意

●必ず器具が冷えてから電源プラグをコンセントより抜き、ガス元栓を閉じて行ってください。



点検・手入れの必要項目、時期、方法

時期	点検・手入れ項目	方法
シーズンはじめ	給気ホース 排気筒	エアーフィルターをとり、背面カバー上板を外して、給気ホース・排気筒の接続箇所が外れていないか確認します。
	給排気筒トップ	室外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検します。
使用のたび	排気ガス	排気ガスのにおいや、目がチカチカしないか点検します。排気ガスが漏れていると一酸化炭素中毒のおそれがあり非常に危険です。
	ガス漏れ	器具内部やガス管および接合部分などがガス臭くないか点検します。万一ガス漏れに気付いたときには、部屋のガス元栓を閉じて窓や戸を開けガスを外へ出してからお買い求めの販売店またはガス供給業者(ガス会社)へご連絡ください。
	周囲の可燃物・引火物	器具の上や周囲・給排気筒トップの周囲に可燃物、引火物がないか点検します。
1週間に1回以上	エアーフィルター	エアーフィルターを右図のように取外し、掃除機などでほこりを取除きます。 ●温風吹出口から風が出ていないことを確認してから行ってください。送風中に行うと器具内部にほこりが入ることがあります。
1カ月に1回以上	器具外観	器具の汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふきとります。 ●シンナー・アルコール・ベンジンなどをお手入れに使用しないでください。



故障・異常の見分けかたと処置方法

異常が生じた場合は、下表を参照して、お客さま自身で処置してください。

原因＼現象		運転ランプが点灯しない	表示部にE-12を表示するフィルターランプが点滅し、	表示部にE-00を表示する	表示部にE-01を表示する	暖まらない	処置	参照ページ
1	電源プラグがコンセントから抜けている	●					電源プラグをコンセントに確実に差込む	10
2	停電があった			●			運転スイッチを押しなおす	20
3	部屋のガス元栓が全開になっていない				●	●	部屋のガス元栓を全開にする	10
4	温風吹出口がしゃ閉されている		●			●	温風吹出口のしゃ閉物を取除く	5
5	エアーフィルターにほこりがつまっている		●				エアーフィルターを清掃する	21
6	給排気筒トップの先端がふさがっている				●		給排気筒トップ先端のしゃ閉物を取除く	21
7	LPガスボンベが空になっているまたは、ガスの元栓がしまっている				●		燃料屋さんに連絡するまたは、ガスの元栓を全開にする	10

以上の方法で点検し処置をしてもなおらないときは、使用を中止し、お買い求めの販売店に修理依頼または、最寄りの三菱電機お客さま相談窓口へご相談ください。
修理をお申しつけのときには故障の内容をできるだけ詳しく、また表示部に表示されるエラーモード（故障・異常状態)をご連絡ください。

表示部にこんな表示がでたら販売店までご連絡ください

E-02　E-03　E-04　E-05　E-06　E-07
E-08　E-09　E-10　E-13　E-14　E-17

※表示部にE-06の表示が出たら、電源プラグをコンセントに差込みなおしてください。
※表示部にE-01, E-04, E-13の表示が出たら、給排気筒トップ、給気口、排気口が異物でふさがれていないか確認してください。異物を取除いて運転スイッチを押しなおしてください。

上記の処置をしてもまだ表示が出る場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法 つづき

こんな症状のときは使用を中止し販売店にご連絡ください。

使用される場所や条件、または長期間の使用により、下記のような現象が見られる場合には、使用を中止して、必ずお買い求めの販売店に修理依頼、または最寄りの三菱電機お客さま相談窓口へご相談ください。

現　　象	予測される故障
運転開始しなかったり、使用途中で火が消えることがたびたびある。	部品が故障しているおそれがあります。
運転開始時や使用中に「ボーン」という大きな音がする。	機器を損傷したり、部品が故障しているおそれがあります。
排気ガスのにおいがしたり、目がチカチカする。	排気ガスが漏れているおそれがあります。 ●排気ガスが室内に漏れますと、一酸化炭素中毒のおそれがあり非常に危険です。

安全装置が作動したときの処置方法

過熱防止装置

●エアーフィルターにほこりがつまったり、温風吹出口に障害物があって温風の量が少なくなり器具内部が過熱しかけると「フィルター」ランプが点滅します。
このような場合には、運転スイッチを「切」にして障害物を取除いたり、エアーフィルターの清掃(21ページ参照)を行ってください。運転スイッチを「切」にしないとランプの点滅は解除されません。
●エアーフィルターの清掃をしなかったり、他の原因でさらに器具内部の温度が高くなると、過熱防止装置が作動して運転を停止し、ピッピッと5回ブザーを鳴らし「E-12」を表示します。エアーフィルターの清掃などで対応できない原因の場合は販売店にご依頼ください。

停電安全装置

●運転中に停電したときは運転を停止し、再び通電しても自動的に運転はしません。
★このような場合には「E-00」を表示します。
★運転スイッチを押しなおせば運転できます。

立消え安全装置

●ガス圧が低かったり、ガスの流れが一時的にしゃ断されたとき
●給排気筒トップの先端部(屋外)に障害物があったり、積雪で周囲が囲われたりして排気ガスが給気口に吸い込まれるようなとき
このようなときには運転を停止し、ピッピッと5回ブザーを鳴らし、「E-01」または「E-13」を表示します。
★部屋のガス元栓が全開になっているか、LPガスボンベが空になっていないか
★給排気筒トップの先端部(屋外)に障害物や積雪による囲い状態となっていないかを確認し、処置を行ってください。

長期間使用しない場合

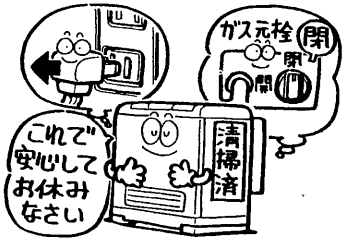
長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。

1 電源プラグをコンセントから抜いてください。

2 器具外装、エアーフィルター、温風吹出口の掃除をしてください。(21ページ参照)

3 器具内部の清掃は必ずお買い求めの販売店に依頼してください。

4 器具は設置したまま保管してください。



●どうしても取外して保管するときは湿気やほこりの少ないところに保管してください。
次シーズンに設置するときには必ずお買い求めになった販売店に依頼してください。

部品交換のしかた

経年により消耗、劣化しやすい部品があります。
異常かなと思われましたら、お買い求めの販売店、または最寄りの三菱電機お客さま相談窓口にお問い合わせください。
専門技術者が修理いたします。不完全な修理は危険です。

消耗、劣化しやすい部品

項目	内容
使用時間により交換が必要な部品	各種パッキン、排気筒接続用Oリング呼びP34(JIS B2401 4種D)、点火電極、炎検知器(フレームロッド)など
環境により劣化しやすい部品	給排気系部品、電気接点部品、ガスフィルターなど

仕　様

仕様一覧表

製品名		クリーンヒーター	
形式の呼び		VGB-421HT	VGB-551HT
種類	暖房方式	強制対流式	
	給排気方式	密閉式(強制給排気式)	
点火方式		放電点火式	
定格電圧・定格周波数		単相100V・50/60Hz	
消費電力		強 42/43W　弱 33/34W	強 51/53W　弱 39/39W
電源コードの長さ		2m	
給排気筒トップ		ステンレス製・壁穴径φ65mm	
安全装置		過熱防止装置・過電流保護装置・停電安全装置・立消え安全装置	
排気温度		260℃以下	
外形寸法		高さ 535mm×幅 750mm×奥行 き236mm(背面カバー付)	
質量(本体)		22kg	
ガス接続		R3/8ネジ	
使用ガス ガス消費量		都市ガス 7C ……4400kcal/h 6A・6B・13A ……4300kcal/h 4A・4C・5A・5C……4200kcal/h 5B・6C……4100kcal/h 4B・12A……4000kcal/h LP(プロパン)ガス ……0.35kg/h	都市ガス 7C ……5600kcal/h 6A・6B・13A ……5500kcal/h 4A・4C・5A・5C・6C・ …5200kcal/h 5B・12A……5100kcal/h 4B ……4900kcal/h LP(プロパン)ガス ……0.43kg/h
暖房のめやす	温暖地	木造11畳(18㎡)まで コンクリート15畳(25㎡)まで	木造13畳(21.5㎡)まで コンクリート18畳(30㎡)まで
	寒冷地	木造11畳(18㎡)まで コンクリート18畳(30㎡)まで	木造14畳(23㎡)まで コンクリート22畳(35㎡)まで

●暖房のめやすの数値は平成元年11月1日改正告示のJIS S 3031(石油燃焼機器の試験方法通則)の解説書に準拠し、(社)日本ガス石油機器工業会の統一基準によります。
●ガス消費量は標準ガスを使用したときの消費量を表し、各家庭での消費量とは一致しないことがあります。

アフターサービス

サービスを依頼される前に

取扱説明書の「故障・異常の見分けかたと処置方法」(22～23ページ参照)に従って調べていただき、なおらないときには、次の処置をしてください。

●保証期間中は…

お買い求めの販売店にご連絡ください。保証書の規定に従って販売店が修理致します。

〈連絡していただきたい内容〉

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・形名・ガスの種類・お買い上げ日
- 故障または異常の内容
  できるだけ詳しく（表示部のエラーモード(故障・異常状態)数字など)
- 訪問ご希望日

●保証期間が過ぎているときは…

お買い求めの販売店または最寄りの三菱電機サービスセンターにご相談ください。

転居や設置場所の変更

増改築や転居・移設などによる取外しおよび再設置は、お買い求めの販売店、または最寄りの三菱電機お客さま相談窓口(連絡先は同梱の一覧表参照。)へご相談ください。

- 転居される場合は、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のガス事業者にご相談ください。
  ガスの種類・ガス会社のガスが異なる地域では調整または改造の必要があります。
- 器具を一旦外され、再使用されるときは、排気筒接続部のOリング(ゴムパッキン)はすべて交換します。

保証について

★この商品には保証書を別途添付しております。
★保証書は販売店から必ずお受けとりください。
★保証書は保証書に記載の条件、期間の無料修理をお約束するものです。
販売店名、お買い上げ日などの記入をご確認のうえ、大切に保管してください。
★保証期間はお買い上げ日から本体は1年間です。ただし、燃焼器部分は3年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

強制給排気式ガスストーブの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後7年です。

- この期間は通商産業省の指導によるものです。
- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

連絡先

お買い求めの販売店、または最寄りの三菱電機お客さま相談窓口(連絡先は同梱の一覧表をご覧ください。)にお問い合わせください。

定期点検

強制給排気式ガスストーブ「クリーンヒーター」は使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部品がありますので、専門技術者による定期点検を受けてください。

定期点検の実施時期

2シーズン毎に1回程度定期点検を受けてください。
ただし、湿度の高いところ、ほこりの多いところ(例えば、厨房室や製綿工場など)、温泉地域などでご使用の場合は、1シーズン毎の点検が必要となりますのでお買い求めになった販売店にご相談ください。

★定期点検
定期点検は専門の技術者が、設置状態、給排気まわりの点検・安全装置及び運転動作の点検・確認、使用時間により消耗劣化しやすい部品の点検等を行います。
安全にお使いいただくために製品の状態を点検診断するものですから必ず受けてください。

★お申し込み先
お客さま→お買い求めになった販売店、または最寄りの三菱電機サービスセンター

★定期点検費用
定期点検の費用についてはお買い求めの販売店にご相談ください。
定期点検の結果、部品交換及び修理等が必要な場合は、処置内容及び費用についてお客さまにご相談申しあげます。

定期点検の内容

	定期点検の内容	項目
1	設置状態、給排気まわりの点検・確認	●製品の設置・使用状態　●ガス漏れ ●給排気筒の接続とつまり　●給排気筒トップのつまり
2	安全装置、及び運転動作の点検・確認	●安全装置の働き　●運転動作の点検 ●操作部品や動く部品の働き
3	環境・使用時間により劣化しやすい部品の点検・交換	●給排気系部品、電気接点部品などの点検 ●点火電極、炎検知器などの点検 (劣化の状態により交換の場合もあります)
4	製品の清掃・整備	●本体内 ●温風吹出口

地震などの災害が発生したときの点検について

★地震などにより製品に振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。
点検内容
●給排気回りの外れ、漏れの確認　●ガス配管からの漏れ確認
★点検で異常がみつかったときや点検したのち使用しているとき排気ガスのにおいがしたり、目がチカチカするときは使用を中止して販売店に修理依頼するか、最寄りの三菱電機サービスセンターへ修理依頼してください。

設置工事の確認と試運転

設置工事後の確認

設置工事終了後に販売店・工事店とともにお客さまご自身でも下表に基づき点検してください。

点検箇所	点検項目	チェック結果
器具	器具の回りは必要な空間がありますか。	
	床面の不安定な場所に設置してありませんか。	
	器具が固定してありますか。	
	ガス種・電源(電圧)は器具の表示と合っていますか。	
	電源コードは排気筒に触れていませんか。	
給排気部品	給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。	
	排気筒に給気ホースやカーテンなど、燃えやすいものが接触していませんか。	
	給排気筒の外れ・ゆるみがありませんか。	
	排気ガスは屋外へ排気されていますか。	
	給排気筒トップの取付けが屋外に向かって下り勾配になっていますか。	
	給排気筒トップの周囲に障害物(樹木・愛がん動物・雪のふきだまり)はありませんか。	
	給排気筒トップの周囲に危険物(灯油・ガソリン・プロパンガス)はありませんか。	
	トップフードが必ず取付けられていますか。	
	トップフードの給気穴から燃焼用空気が吸い込まれていますか。異物でふさがっていませんか。	
	トップフードの排気穴より排気ガスが出ていますか。	
	集合煙突に給排気筒を取付けた工事はされていませんか。	
延長工事	床下・天井裏への給排気はしてありませんか。	
	排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。	
	給気ホース・排気筒の長さは4m以内で曲がり数3箇所以内ですか。	
	排気筒の途中に水がたまるようなへこみ部はありませんか。	
	排気筒の延長立上げ寸法は2.5m以下になっていますか。	
検知リード排気筒外れ	排気筒外れ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。	
	排気筒外れ検知リードは、排気筒に接触していませんか。	

上記が守られていないと火災・不完全燃焼などをおこすおそれがあり危険です。販売店・工事店に正しい処置をご依頼ください。

試運転

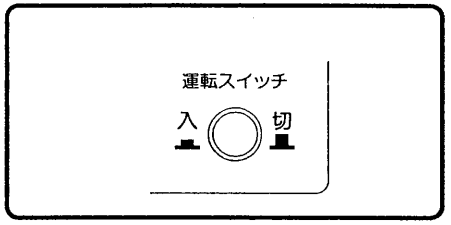
試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。
運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

運転準備

●部屋のガス元栓を全開にしてください。
●電源コンセント(単相100V)は専用でお使いください。また、差込みが十分か確認してください。

運転

①運転スイッチを押して「入」にします。
運転ランプが点灯し、燃焼を開始して、温風が出ます。その状態で約15分間運転して異常表示等が出ないか確認してください。
②再度運転スイッチを押して「切」にします。
運転ランプが消灯し、運転が停止します。



ご注意！

●室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには調節ツマミを右へ360°以上回すと設定温度表示が「H」となり、最大燃焼量で連続運転を行います。
●連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、調節ツマミを左に回せば解除されます。

■初期運転時の異常現象
●初期運転時、ボッボッと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。
●温風吹出口から煙やにおいが出ることがありますが燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためで異常ではありません。部屋の換気をしながらご使用ください。

■正常運転の目安
●正常運転の目安として22ページのような現象がないことを確認ください。

愛情点検

★長年ご使用のクリーンヒーターの点検を！

●クリーンヒーターの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後７年です。

ご使用の際このようなことはありませんか。	●排気パイプがはずれている。 ●臭いがしたり、目がチカチカする。 ●本体後部の壁がススで汚れている。 ●燃焼確認窓がススで汚れて炎が見えない。 ●点火しない。使用中炎がたびたび消える。 ●運転中に「ボーン」という大きな音がする。 ●その他の異常・故障がある。	▶ 使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に修理・点検をご相談ください。

形　　名	
お買い上げ年月日	
お買い上げ店名 （住　　所） （電話番号）	- （　　）＿＿＿＿＿＿

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111